

2013年4月2日
東日本旅客鉄道株式会社

観光を復興の力に！

～2013年度も東北の復興を支援する取組みを継続して展開します。～

東日本大震災発生以降、JR東日本では東北エリアへのご旅行を活性化することを通じて、東北の復興を支援する取組みを実施してまいりました。

東日本大震災の被災地は未だに復興途上にあります。「観光」の力で地域を元気にすることは、「グループ経営構想V」において「地域に生きる」ことを目標とする当社として重要な使命です。

2013年度も自治体や地域の皆さまとJRグループが連携して実施するデスティネーションキャンペーン(DC)が東北で2回開催されます。

また、DCが開催されない期間も当社の重点販売地域に東北エリアの地域を設定しているほか、東北エリア全域に向けて2013年度を通じて「行くぜ、東北。」キャンペーンを展開し、切れ目なく東北エリアがご旅行先として注目していただけるような取組みをより強力に行ってまいります。

東日本大震災以降の主な復興支援の取組み

震災以降継続してキャンペーンを実施し、東北への旅行をPRしてまいりました。

	2010年度	2011年度	2012年度
デスティネーション キャンペーン		4～7月 青森 DC 	4～6月 いわて DC 
「つなげよう、日本。～旅する 笑顔を東北の力に～」 キャンペーン		7～9月 	  
「行くぜ、東北。」 キャンペーン		11～2月 	夏 6～9月 秋 10～11月 冬 12～3月

青森DC：震災後の沈んだ空気を払拭するため、青森県のリーダーシップにより実施が決定。東日本大震災からの復興を願い、「がんばろう日本！がんばろう東北！」をサブテーマに展開。

いわてDC：東日本大震災からの復興に貢献し、観光の力で地域に元気・活気を生み出すことを目標に掲げて実施

「つなげよう、日本。～旅する笑顔を東北の力に～」キャンペーン：鉄道の旅を通して東北と日本を元気にしたいという思いを込めてJRグループ6社で実施

「行くぜ、東北。」キャンペーン：「東北へ行こう」というムード向上や東北の魅力を様々な切り口で情報発信し、東北へご旅行いただけるような取組みを実施

今後予定している主なキャンペーン

1 2つのDCを東北で開催します！

(1) 仙台・宮城DC

さまざまなイベント列車を運転し、復興支援につなげていきます。
復興へと歩みを進める被災地を巡るバスやタクシーのプランを組み合わせた復興応援ツアーを地域と連携して設定しています。



C61



POKÉMON with YOU
トレイン



ジパング編成

(2) 秋田DC

秋田の持つ多彩な観光素材やE6系「スーパーこまち」の運転開始を契機に更なる交流人口の拡大に取り組んでいきます。

2 重点販売地域の指定等により東北に向けたご旅行をPRしていきます

(1) 2013年度はDCがない期間も東北エリアのいずれかの地域を重点販売地域に設定しており、年度を通じて東北に向けた旅行商品の販売促進を行ってまいります。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
DC	仙台・宮城						秋田					
重点販売地域(東北)				岩手						いわき(福島)・ときわ路		
			山形						青森・函館			
東北向けキャンペーン	「行くぜ、東北。2013」キャンペーン(通年)											

重点販売地域：当社が地域の皆さまと連携して実施する観光キャンペーンのうち、特に力を入れて販売促進を行うエリアです

(2) 会津エリアの復興応援に向け、「八重の桜」に合わせてラッピング列車を磐越西線で運転しているほか、旅行商品「八重のふるさと」の発売や、地域と一体となったおもてなしにより会津エリアを盛り上げてまいります。



「快速あいづライナー」
ラッピング列車



3 「行くぜ、東北。」キャンペーンを通年で展開します(2013年4月~2014年3月)

東北エリアが切れ目なくご旅行先として注目いただけるよう、1年を通じたキャンペーンを展開することとしました。
ポスターやパンフレットを作成し、駅や列車などでのPRを行うほか、季節によってはTVCMを展開し、東北への旅行を大々的にPRします。



「行くぜ、東北。」ポスターイメージ

2014年度以降も山形DC・福島DCの開催が決定しており、地域と協力しながら観光を通じた復興に取り組んでまいります。